【FdData 中間期末：中学歴史江戸時代】

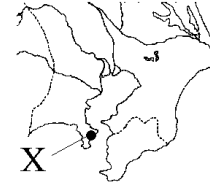
[ペリーの来航と不平等条約]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[ペリーの来航]

[問題](要点把握)

　次の下線部 A～H で誤っているものを 2 つ選び，正しい語句に直せ。



　アヘン戦争後に中国進出に乗り出した A アメリカは，太平洋をこえてアジアとの貿易を望むようになった。A 国は，B 日本を太平洋横断航路の中継地にするために，右図の C ペルーを派遣した。

C は D1853 年，E4 隻の黒船を率いて地図 X の F 横須賀(現在の G 神奈川県)に来航し，日本の開国を求めた。幕府は，翌年の返事を約束して C をいったん引きとらせた。幕府は，国内の意見をまとめようと，H 先例を破って大名の意見を聞き，朝廷にも報告したため，大名や朝廷の発言権が強まるきっかけとなった。

[解答]C ペリー，F 浦賀
※出題頻度：「ペリー◎」「浦賀(地図)○」「黒船△」

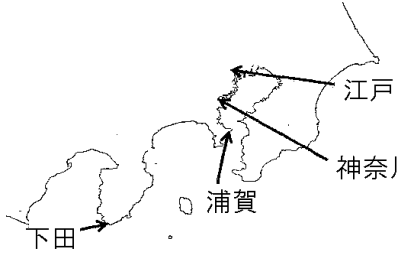
[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 1853年に，日本に開国を求めて来航した，右図のアメリカ東インド艦隊司令長官は誰か。

(2) このとき，来航した場所を地図中から1つ選べ。

(3) このときに来航した4隻の軍艦は，その船体の色から何と呼ばれたか。漢字2字で答えよ。

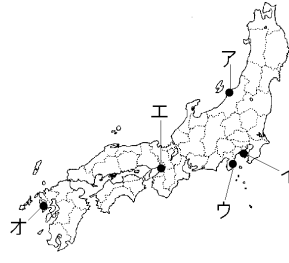


[解答](1) ペリー　(2) 浦賀　(3) 黒船

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 軍艦を率いて来航し，開国を江戸幕府にせまった①アメリカの使節は誰か。②また，それは西暦何年のことか。



(2) (1)の使節は日本のどこにやってきたか。①地名を答えよ。②その場所を地図中のア～オから選べ。③また，それは現在の何県にあるか。

(3) (1)の使節が率いて来た軍艦はその容姿から①何と呼ばれたか。②また，何隻であったか。

(4) (1)の使節が日本に来た目的は何か。「開国」「太平洋横断航路」という語句を用いて説明せよ。

(5) ペリーの開国要求に対する幕府の対応は朝廷や大名の発言権を強めることになったが，その理由を「先例を破って」に続けて書け。

[解答](1)① ペリー　② 1853年

(2)① 浦賀　② イ　③ 神奈川県

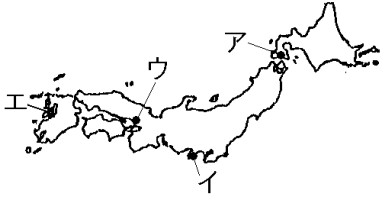
(3)① 黒船　② 4隻

(4) 日本を開国させて太平洋横断航路の中継地にするため。　(5) 先例を破って大名の意見を聞き，朝廷にも報告したため。

[日米和親条約]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Gで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。



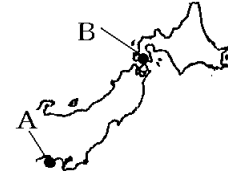
A1854年にBペリーは，再び江戸湾に来航し，回答をせまった。幕府は，やむなく，C日米修好通商条約を結び，D地図イの浦賀と，Eアの函館の2港を開き，F燃料・水・食料を補給することと，GDに領事をおくことなどを認めた。

[解答]C日米和親条約，D地図イの下田

※出題頻度：「日米和親条約◎」「下田・函館(地図)◎」

[問題](1 学期期末)

次の文の①～③に適語を入れよ。

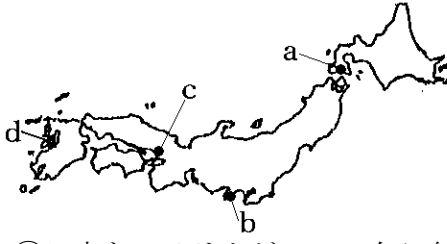


1853 年，アメリカのペリーが浦賀に入港し，開国を求める国書を幕府に差し出した。翌 1854 年，ペリーは幕府と(　①　)条約を結び，図 A の(　②　)と B の(　③　)の 2 港を開港させ，アメリカ船に食料・水・石炭などを供給することと，(②)に領事をおくことを認めさせた。

[解答]① 日米和親　② 下田　③ 函館

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。



(1) ①日本とアメリカが 1854 年に結んだ次の条約は何か。②X にあてはまる適語を答えよ。③この条約を結んだアメリカ側の代表者は誰か。

「第 2 条　～の両港は，アメリカ船のまきと(　X　)，食料，石炭，欠乏の品を，日本で調達することに限って，入港を許可する。」

(2) (1)の条約で開港された 2 つの港の名前と地図中の位置を答えよ。

(3) (1)の条約の内容としてあてはまらないものを次から１つ選べ。

ア　領事をおくこと。

イ　アメリカ合衆国と日本との国境を決めること。

ウ　アメリカ船が必要とする燃料や食料を供給すること。

[解答](1)①　日米和親条約　②　水　③　ペリー　(2)　下田 b，函館 a　(3)　イ

[日米修好通商条約]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Hで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

A1858年，B老中の井伊直弼はCアメリカのハリスとD日米修好通商条約を結び，E函館(ア)・新潟(イ)・神奈川(ウ)・兵庫(エ)・長崎(オ)の5港を貿易港として開いた。しかし，この条約は，日本で罪を犯したアメリカ人をアメリカの領事が裁くF領事裁判権を認め，輸入品に自由に関税をかけるG関税課税権が日本にないという不平等なものであった。続いて幕府は，Hオランダ，ロシア，イギリス，フランスとも，同じような条約を結んだ。

[解答]B 大老の井伊直弼，G 関税自主権
※出題頻度：「ハリス△」「井伊直弼◎」「日米修好通商条約◎」「開港した 5 つの港の名前と位置◎」「関税自主権がなかった◎」「領事裁判権を認めていた◎」「オランダ，ロシア，イギリス，フランス△」

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 1858 年に日本がアメリカと結んだ条約の名前を答えよ。

(2) (1)を結んだ大老は誰か。

(3) この条約は 2 つの点で日本に不利な不平等条約であった。1 つは A 外国人の犯罪を日本の法律で裁くことができないことであり，もう 1 つは B 自国の判断だけで外国からの輸入品に課税することができないことであった。A，B のことをそれぞれ何というか。

(4) (1)で，函館・新潟・(　　)・兵庫(神戸)・長崎を開港した。(　　)に適語を入れよ。

[解答](1) 日米修好通商条約　(2) 井伊直弼　(3)A 領事裁判権　B 関税自主権　(4) 神奈川(横浜)

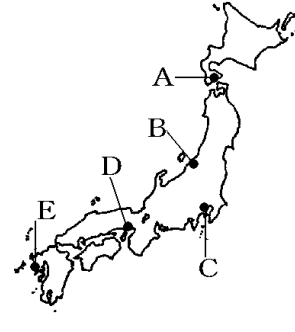
[問題](3 学期)

次の資料について，後の各問いに答えよ。

第４条　すべて日本に対して輸出入する商品は別に定めるとおり，日本政府へ関税を納めること。

第６条　日本人に対して法を犯したアメリカ人は，アメリカ領事裁判所において取り調べの上，アメリカの法律によって罰すること。

(1) 上の資料は1858 年に日本とアメリカの間で結ばれた条約である。何という条約か。



(2) (1)の条約は，資料の第4条に関して日本に(　①　)権がない点と，第6条で日本がアメリカに(　②　)権を認めている点で不平等な条約であった。①，②に適する語句を書け。

(3) 反対派の意見をおさえ，朝廷の許可を得ないまま(1)の条約を結んだ大老の名前を答えよ。

(4) 地図のA～Eは(1)の条約によって開かれた5港である。それぞれの港の名前を答えよ。

[解答](1) 日米修好通商条約

(2)① 関税自主　② 領事裁判

(3) 井伊直弼　(4)A 函館　B 新潟

C 神奈川(横浜)　D 兵庫(神戸)

E 長崎

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 日米修好通商条約が結ばれたのは何年か。

(2) 日米修好通商条約を結んだ，①日本と，②アメリカの代表をそれぞれ書け。

(3) 日米修好通商条約は，日本にとって不平等な内容が含まれていた。その不平等な点を 2 つ説明せよ。

(4) 日米修好通商条約で日本が開いた港を，地図中のア～ケから 5 つ選んで記号で答えよ。また，それぞれの港名を書け。

(5) 日本は日米修好通商条約を結んだ後，アメリカ以外とも同じ内容の条約を結んだ。条約の相手国として正しいものを次の[　　]から 4 つ選べ。

[清　ロシア　フランス　イタリア　イギリス　オランダ]

[解答](1) 1858 年　(2)① 井伊直弼　② ハリス　(3) 関税自主権を持たなかったこと。領事裁判権を認めたこと。
(4) ア・函館，イ・新潟，ウ・神奈川(横浜)，オ・兵庫(神戸)，キ・長崎
(5) ロシア，フランス，イギリス，オランダ

[問題](入試問題)

日本に関税自主権がなかったことは，日本の産業の発展にとって不利な条件となった。このことを説明する次の文章の①，②にあてはまる語を，(　　)内からそれぞれ選べ。

外国から商品を輸入する際，輸入品の価格や重量などに対して，関税が課せられる。一般に，課せられた関税の金額が輸入品の価格に上乗せされるので，関税の税率が高いと，輸入量は①(多く／少なく)なる。日米修好通商条約締結の後，外国が日本に輸出しやすいように，日本の関税の税率は②(低く／高く)設定された。そのため，外国から安価な綿織物などが多く輸入され，国産品が売れなくなる原因の１つとなった。

(静岡県)

[解答]① 少なく　② 低く

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
このPDFファイルは,FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で,印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は,実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため,出題傾向の90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960
メール： info2@fdtext.com